

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、第1回定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

◆審査内容の詳細は会議録に掲載します。「会議録の公開予定」は10面をご覧ください。

常任委員会の模様は、常任委員会中継から視聴することができます。QRコードからアクセスしてください。

※公開期間は、次の定例会の録画中継が公開されるまで、臨時会分については、公開の日から3か月間です。



企画総務委員会

【西東京市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例】

【西東京市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例】

【西東京市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例】

【説明】西東京市特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、特別職の報酬等を改めるもの

【主な質疑】

問 現行と改正後の年収比較は。

答 市長がマイナス0.3%、副市長がマイナス0.21%、教育長がマイナス0.20%、常勤の監査委員がマイナス0.19%、議長がマイナス0.35%、副議長がマイナス0.42%、常任委員長等がマイナス0.30%、議員がマイナス0.36%。

問 議員報酬及び市長等の特別職の給与も含めた今後の考え方について、類似団体との比較を検討すべき。

答 本市の取組、体系、水準を含めた在り方や、審議の期間の検証と併せて、他団体との比較など、今後どのような姿であるべきかを検討していく。

問 今後の審議会の開催についての市の考え方は。

答 この間5年を基準として

文教厚生委員会

【西東京市保谷こもれびホール指定管理者の指定について】

【説明】保谷こもれびホール指定管理者の指定期間が令和4年度末をもって満了となることから、令和5年度からの5年間の指定を行うもの。公募を行い、2団体から応募があり、選定により株式会社ケイミックスパブリックビジネスを指定管理者候補とすることについて、市長が決定するもの。

【主な質疑】

問 改定により、モチベーションにどのような影響を与えるか。

答 勤勉手当の支給月数を拡大することで、業績を適切に反映する制度と考える。

問 期末手当、1・8月、勤勉手当、2・65月の根拠は。

答 東京都人事委員会勧告に示された部長級期末手当・勤勉手当の月数を採用した。

問 今後、2号給も含め職責に応じた管理職の在り方を検討すべき。見解は。

答 行政を取り巻く状況の変化、組織の課題も多岐にわたる。組織力強化に向け一定程度組織の中で判断を素早くできる組織体制、それを担う職責を検討していく必要がある。

【結果】賛成全員で可決

建設環境委員会

【西東京市地球温暖化防止対策基金条例について】

【説明】地球温暖化の防止対策の推進を図るための基金を設置するために条例を制定するもの

【主な質疑】

問 原資別用途の中に自治体間連携によるカーボンオフセットとあるが、どのような自治体を想定しているのか。

答 市の姉妹都市及び友好都市を想定している。

問 環境学習ツアーの内容は。

答 市民を連携する自治体に引率し、植林、間伐の体験を通じ、森林の公益的機能の重要性を学ぶツアーを検討する。

問 一般寄附金の申込み欄には地球温暖化対策に関する項目がないことについて伺う。

答 市のふるさと納税のページに新たに「地球温暖化防止対策のため」というメニューを設ける。

問 幼少期からの環境教育や若い世代が林業や森林保全に関心を持つきっかけ作りが重要。教育分野で考える機会を作れるか。

答 子どもへの学習は環境学習ツアーが中心となる。学校とは社会科や総合的な学習の時間での連携を考えていきたい。

問 森林環境税の徴収が令和6年度から開始するが金額の推移は。

答 令和6年度から住民税均等割の枠組みで国税として森林環境税を1千円徴収する形となる。全体の譲与額は令和4・5年で50億円、令和6・7年で60億円、市町村と都道府県の分配比率は令和4・5年で88対12、令和6・7年で90対10となり、歳入は上がっていく。

問 環境学習ツアーの場として下保谷四丁目特別緑地保全地区を考慮されるか。

答 現在も保谷第一小や栄小の児童が訪れている。今年度、保全活用計画を策定し、他の小中学生を含め、緑に親しむ貴重な資源として活用していく。

問 全国的に、担い手不足で森林の放置、後継者不足、外国資本の参入といった現状がある。森林が有する公益的機能に関する普及啓発や人材育成や確保にどのような考えを持ち貢献していくのか。

答 森林環境譲与税は、パリ協定の枠組みのもと、我が国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための森林整備に必要な地方財源を安定的に確保する観点で創設された。姉妹都市等で行う環境ツアーや間伐材を使用した木工製品により、木材の大切さ、森林の公益的機能を普及させていきたい。

【結果】賛成全員で可決

議会NEWS ③

令和3年に採択・趣旨採択された請願・陳情への市の対応

市議会で採択された請願・陳情は、市長や教育長に送付され、その後の検討経過について市議会に報告されます。

仮設の図書館を設けてもらいたい継続してもらいたい陳情

◆採択年月日
令和3年3月30日趣旨採択

◆陳情事項概要
中央図書館の耐震等工事中、仮設図書館を設け、機能を継続してほしい。

◆市の検討結果
中央図書館休館中、イングリッシュ階会議室を活用し、中央図書館臨時窓口を開設した。

◆理由
中央図書館でのサービス継続を維持するため、新型コロナウイルス感染症拡大への対策を踏まえ、開設した。

◆採択年月日
令和3年9月14日

◆陳情事項概要
西東京市から「ゼロカーボンシティ宣言」を発表してほしい。

◆市の検討結果
令和3年度中にゼロカーボンシティ宣言を行い、「2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにすること」を目指す。

◆理由
次世代を担う子どもたちが生きる未来の環境を守るため、気候変動対策として、脱炭素社会に向けた取組を実行する。